わかしゃち奨励賞　応募要件等チェックリスト

別紙

**○応募書類の提出にあたっては、以下の事項を必ず確認の上、ご提出ください。**

**○本チェックリストは、応募書類一式とあわせて提出してください。**

**応募者氏名**

**申請日：令和７年○月〇日**

**以下のとおり、応募要件等を満たし、申請させていただきますことをお誓い申し上げます。**

○応募要件等に係る確認事項

|  |  |
| --- | --- |
| 確認内容 | 確認欄 |
| 令和７年４月１日時点で、年齢は要件（※）を満たしている。※原則40歳未満。出産・育児により研究に専念できない期間があった場合、42歳未満。 |[ ]
| 大学院生もしくは修了者で、大学又は企業、団体等の研究開発に従事している。 |[ ]
| 応募は個人または募集要項「３　応募の要件」（1）を満たす者で構成するグループである。 |[ ]
| 基礎研究部門・応用研究部門の２部門からの応募は、愛知県内の企業等から共同研究の提案があった場合に実施が可能である。また、基礎科学研究部門の応募は、産業利用に限定しないものの、愛知県内の企業等から共同研究の提案があった場合には相談に応じる。 |[ ]
| 今回提案のアイデアが既に同一内容で企業と共同研究を実施しているものや、他地域での研究実施を前提としたものでない。 |[ ]
| 原則として日本語で記述したものであり、最終（ヒアリング）審査によるプレゼンや表彰式での提案アイデアの説明も原則、日本語で行う。 |  |
| 公序良俗に反しない内容である。 |  |
| 自らの研究に基づく提案であれば、基となる研究の論文発表等の有無は問わないが、今回提案のアイデア自体は、初出のものである。また、同時期に同一内容の提案で、他の公募表彰が決まっていない。 |[ ]
| 知的財産権に関わる内容については、問題が生じないよう応募の段階で法的保護や関係者の同意を得るなどの措置を講じている。 |[ ]
| 提案内容が指導教員の研究と関係する場合は、指導教員（教授等）の了解を得ている。 |[ ]
| 応募者に共同開発者、共著者等がいる場合は、応募者が今回の表彰に応募するに関して、事前に当該共同開発者、共著者等の了承が得られている。 |  |
| 過去に本賞に同内容の提案をしていない。 |[ ]
| 研究不正又は研究費不正により競争的研究費制度の応募資格制限中ではない。また、研究不正又は研究費不正により現在調査を受けていない。 |[ ]
| 応募者及びその所属機関は、訴訟が係争中ではない。また、警察又は公正取引委員会による取調べを受けていない、不祥事の報道がなされていない。 |[ ]